防風林・林道・管理道路

緑化ブロック舗装

緑化スペーサーシステム

LKG ニュース 1

緑化スペーサー

NO. 1　2002.4.1
株式会社津田ペイブトンテクニック
埼玉県北葛飾郡杉戸町下高野159-42
TEL 0480-33-9712 FAX 0480-33-9712
e-mail pavton@orion.ocn.ne.jp

すばらしき自然共生

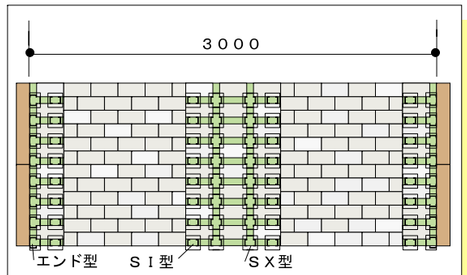
〜 林道・農道のあるべき姿。 〜

おおよそ２０%の緑化を目標。

総面積 約３，０００㎡のブロック舗装による林道において、２０%に相当する６００㎡が緑化舗装として設計された現場である。設計企画は千葉県北部林業事務所（治山林道課佐藤哲也副主査）である。施工協力は㈱シンワコーポレーション及び㈱内山アドバンス（担当木内恵理子）である。

緑化は、緑化スペーサーシステムによる緑化舗装である。通常は、芝生による緑化が多いが、タマリュウが植栽された。タマリュウは常緑植物であり、時期を選ばず施工直後から緑を楽しむことが可能である。また、タマリュウは、ひげの竜を品種改良した植物のため葉は大きくならない特徴がある。

さて、本現場は、自然共生をテーマーとして、今後の林道の姿を表現しているといっても過言ではない。林道や農道のモデル事例であるということを誰も疑う余地はなかろう。



防風林・管理林道
幅員３ｍ、延長１ｋｍ、総面積約３０００㎡
曲線部に緑化舗装を採用。
緑化舗装率２０%約６００㎡。
緑化スペーサーシステム。
施工：平成１４年３月

千葉県一宮町・林道・管理道路